

本学が目指すべき大学教員の理想の年代構成に関する目標

令和5年4月1日
学 長 裁 定

宮城教育大学は、教員養成に責任を負う大学として、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等における優れた資質能力を持った教員を養成することを目的としている。

この目的のため、財政状況を念頭に置きつつも、本学の教育研究の持続的な発展、教員養成大学ならではの強みや特色づくりを強く意識した教員の配置が必要であり、組織の活性化及び若手教員の比率向上も踏まえ、中長期的な目標値を定めるものとする。

なお、本目標値は、今後の大学運営の方向性や社会情勢等を考慮しつつ、必要に応じて適宜見直しを図るものとする。

【目指すべき大学教員の年代構成比率】

	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60歳以上
令和4年度（2022年度）※現在	13%	26%	44%	17%
令和9年度（2027年度）※中期	17%	25%	38%	20%
理想とする目標値	20%	30%	30%	20%

※中期的な目標値として、第4期中期目標期間末である令和9年度（2027年度）を設定している。